

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆北朝鮮の核実験に対し抗議文を送付
- ◆青少年「平和と交流」支援事業を実施
- ◆世界各地でのヒロシマデー・ナガサキデーの行事
- ◆第6回平和首長会議国内加盟都市会議の開催について
- ◆第9回平和首長会議総会に向けたアンケート送付のお知らせ
- ◆国際平和デー（9月21日）記念行事を開催しましょう！
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース（中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事）
- ◆加盟都市の活動紹介
- ◆平和首長会議情報システムについてのご案内
- ◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆8月の平和首長会議会長訪問（8月8日～31日）
- ◆平和首長会議加盟自治体数：161カ国・地域 7,132自治体

~~*~*~*~*~*~*

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

「いいね！」をお待ちしています。

~~*~*~*~*~*~*

=====

◆北朝鮮の核実験に対し抗議文を送付

[9月9日]

=====

9月9日、国際世論に逆行する形で、朝鮮民主主義人民共和国が核実験を実施しました。この核実験に対し、平和首長会議として抗議するため、同国の金正恩国務委員会委員長に抗議文を送付しました。

▼抗議文（平和首長会議ウェブサイト）：

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activities/statement/protest/160909_jp.pdf（日本語）

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/statement/protest/160909_en.pdf（英語）

=====

◆青少年「平和と交流」支援事業を実施

=====

平和首長会議では、今年度から青少年「平和と交流」支援事業を実施しています。被爆者の体験や平和への思いなどを学び、相互交流を深めてもらうために広島市等が実施している既存事業に国内外の加盟都市の青少年が参加する場合に、その経費の一部を支援するものです。なお、既存事業のプログラムに加え、平和首長会議の独自プログラムを実施しています。

主催は広島市立大学国際学部で、世界中から集まった学生等が、「ヒロシマと平和」を英語で学び、討論する夏期集中講座です。8月2日（火）から10日（水）に実施された同講座には、平和首長会議の支援を受け、秋田市や英国マンチェスター市など6都市から8名の青少年が参加しました。一行は、大学のプログラムに加え、平和首長会議が実施する独自プログラムに参加し、平和への取組について意見交換等を行いました。

●ひろしま子ども平和の集い

主催は広島市ほかで、平和記念式典参列のために広島市の内外から訪れた子どもたちが平和のメッセージを発信するものです。8月6日（土）に開催された集いには、平和首長会議の支援を受け、福島県いわき市から中学生6名が参加し、「争いのない平和な世界のために」というタイトルで発表を行いました。一行は翌日、平和首長会議が実施する平和プログラムに参加し、被爆体験伝承講話や平和首長会議の説明を受け、平和への思いを新たにしました。

●ヒロシマ平和セミナー2016

主催は広島市立大学広島平和研究所で、平和研究や国際情勢に関心を有する公務員、メディア関係者、大学院生を対象とする夏季集中講義です。8月25日（金）から28日（日）に開催された同セミナーには、平和首長会議の支援を受け、福島県郡山市や沖縄県沖縄市などの国内加盟10自治体から若手公務員10名が参加しました。一行は同セミナーを受講するとともに、平和首長会議が実施する独自プログラムに参加し、被爆建物の見学、被爆体験講話の受講の後、平和への取組について意見交換を行いました。

本事業の詳しい報告は、後日平和首長会議ホームページに掲載予定です。

=====

◆世界各地でのヒロシマデー・ナガサキデーの行事

=====

8月6日及び9日を中心に、世界中の加盟自治体や平和団体等において慰霊や平和祈念のための行事が実施されました。世界各地で原爆犠牲者を追悼し、平和を願う行事に取り組んで下さった関係者の皆様に感謝します。

ヒロシマデー・ナガサキデー関連行事を含め、平和首長会議行動計画に基づく取組を実施する海外の都市等に関する情報を、以下のリンクからご覧いただけます。

▼平和首長会議行動計画に基づく取組実施都市等一覧（海外）（9月7日現在）（平和首長会議ウェブサイト）

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/projects/Action_Plan/2016/160907_List_of_Activities_J.pdf

*なお、平和首長会議事務局では、引き続き、加盟自治体における平和行事实施の情報を募集していますので、次のメールアドレスまでご一報ください。

▼Eメール: kokunai-mfp@pcf.city.hiroshima.jp

=====

◆第6回平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催について

=====

平和首長会議では、国内における取組の充実を図るため、平成23年度から毎年度、国内加盟都市会議総会を開催しています。

今年度は、7月13日付けのEメールで御案内したように、千葉県佐倉市において第6回目となる総会を開催します。

出欠の回答期限は8月末としていました。まだ、御回答いただいていない自治体におかれては、御多忙中恐縮ですが、至急、御回答くださるようお願いいたします。

日程：平成28年11月7日（月）、8日（火）

場所：佐倉市民音楽ホール（千葉県佐倉市王子台 1-16）、ウィシュトンホテル・ユウカリ（千葉県佐倉市ユウカリが丘 4-8-1）

※詳細については、7月13日付けの案内メールを御確認ください。

▼国内加盟都市会議のこれまでの実施状況はこちらから御確認いただけます。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/jpmeeting/index.html>

=====
◆第9回平和首長会議総会に向けたアンケート送付のお知らせ
=====

平和首長会議は、第9回総会を来年8月7日（月）から10日（木）までの日程で長崎市において開催する予定です。

加盟都市の意向等を反映させた総会とするため、9月12日に加盟各都市にアンケートを送付させていただきました。御多忙中大変恐縮ですが、9月30日（金）までに電子メール、ファックス又は郵送により御回答くださるようお願いいたします。

なお、アンケート用紙は、平和首長会議のウェブサイトからもダウンロードできます。

▼第9回平和首長会議総会の開催及びアンケートの実施について（平和首長会議ウェブサイト）：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/meeting/9th/questionnaire/index.html>

=====
国際平和デー（9月21日）記念行事を開催しましょう！
=====

国連では、毎年9月21日を「国際平和デー」と定め、世界中の停戦と非暴力の日としてこの日一日敵対行為をやめるよう呼び掛けています。今年の「国際平和デー」のテーマは「持続可能な開発目標：平和のブロックを積み上げる（仮訳）（The Sustainable Development Goals: Building Blocks for Peace）」です。

平和首長会議もこの趣旨に賛同し、その行動計画において全ての加盟都市に記念行事開催を呼び掛けていくことを盛り込んでいます。本年は6月16日に配信した『平和首長会議ニュース（2016年6月）第78号』により全加盟自治体へ100日前メッセージを送付しています。

また、今年も引き続き、岐阜県高山市から加盟自治体に対し、高山市が市内の寺社等の協力を得て実施する一斉鐘打の取組に賛同し、9月21日正午に一斉鐘打を行っていただくよう依頼がありました。

つきましては、各加盟自治体におかれましても、国際平和デーの記念行事の一環としてこの取組への御協力を御検討いただければ幸いです。なお、この呼び掛けに御協力いただいた自治体におかれましては、メールで平和首長会議事務局にお知らせいただきますようお願いいたします。

▼高山市からの依頼文

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2016/Sep21_peaceday/Request_from_Takayama_City.pdf

▼平和首長会議事務局からの依頼文

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2016/Sep21_peaceday/Request_from_MfP.pdf

* 貴自治体で開催する国際平和デー記念行事の内容について、次のメールアドレスまで御一報ください。平和首長会議ウェブサイト等で御紹介いたします。

▼Eメール：kokunai-mfp@pcf.city.hiroshima.jp

=====
◆ヒロシマ発平和関連ニュース（連載第23回）
[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]
=====

広島、長崎が訴えてきた核兵器廃絶の実現に向け、国際社会がどこまで前進できるか、大事な時期を迎えています。核軍縮に関する国連の作業部会は先月、核兵器の法的禁止について交渉する会議の2017

年開催を国連総会に勧告する報告書を賛成多数で採択しました。9月に開会する国連総会で議論が本格化する見通しです。

核軍縮の動きが長年停滞していただけに、大きな一歩だと評価する声が聞かれます。一方で、核兵器を保有する国やその「核の傘」の下にある国々と、核廃絶を求める国々との溝が深まったとの見方もあります。確かに、米国など核保有国は作業部会に参加すらしていませんでした。オーストラリアなど「傘」の下に国々は報告書採択に反対しました。溝は、国連総会でもなかなか埋まらないかもしれません。

言うまでもないことですが、採択を棄権した日本の役割が今後の進展の鍵を握ります。核兵器廃絶と各国の安全保障を両立させる道筋を国際社会が真剣に探るよう、「唯一の戦争被爆国」として保有国と非保有国との「橋渡し」役に努めるべきです。広島からは引き続き、核兵器がいかにか非人道的かや、核戦争は人類の破滅につながりかねないことを訴える必要があります。あの日亡くなった人々や、生き延びたものの家族や友人を失った痛みや放射線の影におびえ続ける被爆者の思いに応えることにもなるはずで。

関連記事は次のアドレスで読めます。

○禎子さん折り鶴や被爆者証言 10月のシカゴ原爆展

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=64452>

○オバマ氏折り鶴 長崎へ貸し出し 1羽、11月末まで展示

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=64416>

○広島宣言 外相に届ける ジュニア国際フォーラム参加の7人 核廃絶政策に反映期待

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=64353>

○核軍縮 4カ国で対話を 広島円卓会議終了 議長声明で提案

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=64297>

○「核廃絶 草の根が大事」 高校生平和大使 国連での活動報告

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=64123>

(ヒロシマ平和メディアセンター提供)

=====

◆加盟都市の活動紹介

=====

*二宮町 (神奈川県)

「ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい」を開催

8月5日に神奈川県二宮町で実施された「ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい」についての報告が届きました。

▼行事の詳細 (平和首長会議ウェブサイト) :

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/memberscity/2016/Ninomiya/glass_rabbit.html

*ウェリントン市 (ニュージーランド)

子どもたちの平和美術展を開催

平和首長会議のリーダー都市であるウェリントン市は、ヒロシマ・ナガサキの原爆投下71周年を記念し、8月7日~28日まで、子どもたちの平和美術展を開催しました。マオリ語で「平和」を意味する「Tumanako!」と題されたこの展示会では、ウェリントン市内外の8歳から15歳の子どもたちが平和への思いを描いた作品約260点が展示されました。

今年7月、平和首長会議事務局にインターンとして勤務した同市職員のメリッサ・ブレジンジャーさんの仲介で、広島市立舟入高等学校の生徒が書いた書道作品も展示されました。

▼詳細記事 (平和首長会議ウェブサイト、英語) :

<http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2016/Wellington/Tumanako.html>

<<貴自治体の平和活動の情報をお知らせください>>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。貴自治体における平和に関する様々な事業の情報をぜひお知らせください。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

=====

◆平和首長会議情報システムについてのご案内

=====

平和首長会議では、加盟自治体間の情報共有促進を目的として、「平和首長会議情報システム」を運用しています。このシステムを利用して、各加盟自治体の情報の検索、各自治体の情報の更新等をしていただくことが可能です。平和首長会議の活動のために本システムを積極的に利用していただければ幸いです。

なお、首長や担当者の氏名・連絡先等、システムに登録している情報に変更が生じた場合は、平和首長会議事務局に修正依頼するのではなく、本システムにログインし、速やかに修正してください。各自治体の情報を常に最新のものに更新していただきますようお願いいたします。

システムの利用方法等については別途メールでお知らせしています。まだシステムを利用したことがない自治体の担当者の方は是非一度ログインしてみてください。

▼システムの URL: <https://www.mfpinfosys.org/>

平和首長会議情報システムに関するご質問等があれば、次のアドレスにお問い合わせください。

▼Email: mfpsystem@pcf.city.hiroshima.jp

=====

◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内

=====

平和首長会議では、平成 25 年 8 月の第 8 回総会において策定された行動計画の具体的取組である被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業を平成 26 年度から開始しました。

8 月 1 日から 31 日までに長野県松本市と大分県日田市にクスノキの苗木を配付しました。

被爆樹木の苗木又は「平和の灯」の受け入れを希望される場合、所定の申請書を E メール又は FAX にて事務局までお送りください。

※被爆樹木の苗木の配付については、配付本数に限りがあるため、万一不足することになった場合は翌年度以降の送付となりますので、あらかじめご了承ください。

※両事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。また、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の受け入れについても、是非ご検討いただければ幸いです。

▼Email: kokunai-mfp@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====

◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和首長会議では、第 8 回総会において策定された行動計画に沿った取組として、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んでいます。

引き続き、ポスター展の開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズ A2 版、18 枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

皆様のご協力により、2016年9月1日現在、2,420,206筆の署名が集まっています。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

(署名はインターネットからも可能です。)

▼署名用紙 (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf

▼オンライン署名

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1333414321137/index.html>

=====

◆平和首長会議会長訪問 (8月8日～8月31日)

=====

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、8月8日～8月31日に次のような海外からの来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組及び加盟要請への協力をお願いしました。

*8月31日(水) グエン・ドゥック・ハイ ベトナム共産党中央委員会委員兼国会・財政予算委員会委員長

=====

◆平和首長会議加盟自治体数：161カ国・地域 7,132自治体

=====

今月新たに18自治体が加盟し、平和首長会議の加盟自治体数は9月1日現在で7,132(161カ国・地域)となりました。皆様の御協力に心から感謝申し上げます。

テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランから12自治体が加盟しました。これにより、同国の加盟自治体数は905となりました。この他、インド、ドイツ等から計6自治体が加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様の御協力をよろしく申し上げます。

▼9月1日付新規加盟自治体一覧(PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2016/newmembers1609_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>

本メールニュースに関するご意見、お問合せ等は下記までご連絡ください

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp